

疲労感VAS(Visual Analogue Scale)検査の記入方法について

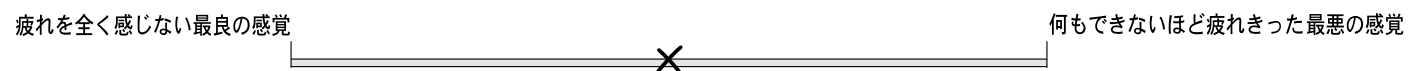
VAS検査は、あなたが、今、感じている疲労感を、水平な直線上に×で示す検査です。
必ず、下記注意事項をお読みになり、検査方法を理解した上で次頁の検査用紙にご記入下さい。

〔検査方法〕

あなたが、今、感じている疲労感を、直線の左右両端に示した感覚を参考に、直線上に×で示して下さい。(線や枠の外に×をつけることはできません)

直線の左端：これまで経験したことのないような、疲れを全く感じない最良の感覚

直線の右端：これまで経験したことのないような、何もできないほど疲れきった最悪の感覚



〔記入上の注意〕

検査を実施する前に、必ず、以下の注意事項を読んでください。

(1) あなたの通常状態の疲労感が、直線の真ん中(中点)とは限りません。

あくまで、左右両端に示した感覚を参考に、直線上に×をつけて下さい。



下図は、参考データとして健常者における普段の状態の平均値(黒色の部分)と広がり具合を示しています。

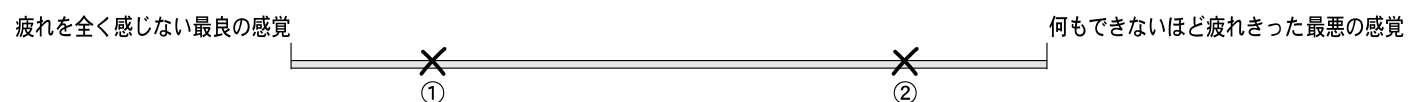


あなたが、今、感じている疲労感を、水平な直線上に×で示して下さい。

〔正しい記入例〕

正①30歳男性。今日はあまり疲労を感じないので、左寄り(①の位置)に×をつけた。

正②4週間後、インフルエンザで40℃の高熱を出し強い疲労を感じているので、右寄り(②の位置)に×をつけた。



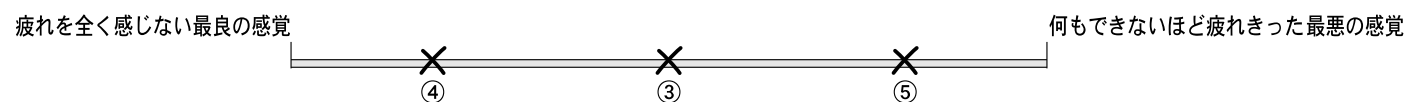
(2) この数週間、数日あるいは若い頃との比較ではなく、現時点での疲労感の評価をして下さい。

〔間違った記入例〕

誤③38歳男性。「今日は、普段と同じ状態なので」と、直線の中点(③の位置)に×をつけた。

誤④45歳女性。「少し疲れを感じているけど、1週間前に風邪をひいていた時と比べると楽だから」と、④の位置に×をつけた。

誤⑤65歳男性。「体調がよく疲労感は少ないが、若いころに比べるとやはり疲労感を強い」と、⑤の位置に×をつけた。



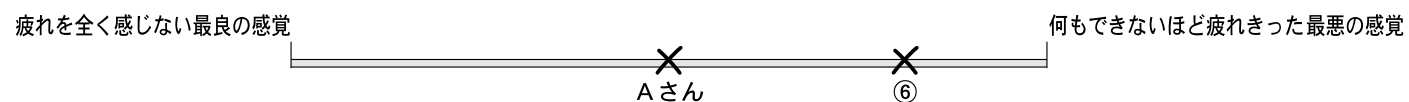
→数週間、数日あるいは若い頃との比較ではなく、左右両端に示した感覚を参考に今の絶対的な感覚で評価をして下さい。

(3) 疲労感は、個人によって感じ方が異なります。

他人と比較せず、あなたが今、感じている疲労感を直線上に×で示して下さい。

〔間違った記入例〕

誤⑥52歳男性。「自分よりいつも元気なAさんがこの位置だから」と、それより疲労感の強い⑥の位置に×をつけた。



→他人との比較でなく、左右両端に示した感覚を参考に今の絶対的な感覚で評価をして下さい。

上記の注意事項を、再度、ご確認のうえ、次頁のVAS検査にお進み下さい。

記入日時： 年 月 日 時 分

お名前：

性別： 男 ・ 女

生年月日： 年 月 日

〔検査方法〕

あなたが、今、感じている疲労感を、直線の左右両端に示した感覚を参考に、直線上に×で示して下さい。(線や枠の外に×をつけることはできません)

直線の左端：これまで経験したことのないような、疲れを全く感じない最良の感覚

直線の右端：これまで経験したことのないような、何もできないほど疲れきった最悪の感覚

